

2026年度静脈経腸栄養（TNT-D）管理栄養士認定研修会プログラム

※プログラムは一部変更になる場合もございます。

①経腸栄養管理の基礎

日程	方法	時刻	時間	内容
6/19(金) ～ 7/3(金)	オンライン (eラーニング)	/	10分	TNT-Dの概要
			120分	講義1：水および電解質
				講義2：栄養介入の理論的根拠および適応 講義3：栄養アセスメントおよび栄養不良リスクの検出
7/4(土)		/	12：00～12：50	受付
			13：00～14：30	90分 ワークショップ1：スクリーニング
			14：30～14：35	5分 休憩
			14：35～14：50	15分 講義4：入院患者の栄養不良※
			14：50～17：10	140分 ワークショップ2：栄養アセスメント
			17：10～17：20	10分 休憩
			17：20～18：00	40分 講義5：経腸栄養経路※
			18：00～18：30	30分 講義6：経腸栄養投与方法およびシステム※
			18：30～18：35	5分 閉会・アンケート実施
			7/5(日)	①会場参加 ②ライブ研修 (事前選択式)
9：30～10：00	30分 講義7：経腸栄養法における汚染予防※			
10：00～10：20	20分 ワークショップ3：経腸栄養のツール、システム			
10：20～10：25	5分 休憩			
10：25～11：15	50分 講義8：経腸栄養製品※			
11：15～11：35	20分 講義9：栄養サポートにおける投与方法の変更※			
11：35～12：15	40分 昼食（各自で用意してください）			
12：15～13：45	100分 ワークショップ4：ケーススタディ1			
13：45～13：55	10分 休憩			
13：55～14：45	50分 講義10：合併症の予防と管理※			
14：45～16：15	90分 ワークショップ5：ケーススタディ-合併症の管理			
16：15～16：30	15分 事後学習レポート説明/閉会・アンケート実施			
16：30～17：00	30分 グループ懇親会（任意参加）			
※講義4～10につきましては、①②どちらの参加方法についても同じ収録動画をご視聴いただけます。 ※講義4～10につきましては、7/6～7/31までeラーニングで後日配信を行います。				
7/6(月) ～ 7/31(金)	オンライン (eラーニング)	/	20分	講義11：在宅での栄養サポート
			15分	講義12：栄養療法の最適化
			15分	研修まとめ

【ワークショッププログラム】

●1日目

ワークショップ1	13：00～14：30	90分	ワークショップ1：スクリーニング
	13：00～13：10	10分	開会・講師紹介
	13：10～13：15	5分	個人作業説明、グループワーク説明
	13：15～13：35	20分	自己紹介、個人作業
	13：35～13：55	20分	サブグループ討議
	13：55～14：15	20分	グループ討議
	14：15～14：30	15分	全体討議
ワークショップ2	14：50～17：10	140分	ワークショップ2：栄養アセスメント
	14：50～14：55	5分	個人作業説明
	14：55～15：25	30分	個人作業
	15：25～16：05	40分	サブグループ討議
	16：05～16：45	40分	グループ討議
	16：45～17：00	15分	全体討議
	17：00～17：10	10分	まとめ

●2日目

ワークショップ4	12：15～13：45	100分	ワークショップ4：ケーススタディ1
	13：00～13：05	5分	開会・講師紹介
	13：05～13：10	5分	個人作業説明、グループワーク説明
	13：10～13：35	25分	個人作業
	13：35～13：55	20分	サブグループ討議
	13：55～14：25	30分	グループ討議
	14：25～14：40	15分	全体討議
ワークショップ5	14：45～16：15	90分	ワークショップ5：ケーススタディ-合併症の管理
	14：45～14：50	5分	個人作業説明、グループワーク説明
	14：50～15：10	20分	個人作業
	15：10～15：30	20分	サブグループ討議
	15：30～15：55	25分	グループ討議
	15：55～16：10	15分	全体討議
	16：10～16：15	5分	まとめ

2026年度静脈経腸栄養（TNT-D）管理栄養士認定研修会プログラム

※プログラムは一部変更になる場合もございます。

②静脈栄養管理の基礎

日程	方法	時間	時間	内容
9/1(火) ～ 9/30(水)	オンライン (eラーニング)			挨拶と案内
				<医療における専門職業人としての倫理観や責任感を養う研修>
			20分	医療者としての職業倫理
			20分	栄養サポートチームの目的と意義
			20分	栄養サポートにおけるディジーズマネジメントの概念
				<栄養サポートに必要な知識や技術を深める研修-1>
			90分	経静脈栄養法の特徴（優位性・合併症を含む）
			90分	静脈栄養剤の基礎知識
			80分	経静脈栄養のプランニングとモニタリングの実際
				<栄養サポートに必要な知識や技術を深める研修-2>
			50分	栄養療法に関する問題点・リスクの抽出
			80分	栄養療法に関する合併症の予防・発症時の対応
				<栄養サポートに必要な知識や技術を深める研修-3>
			90分	経静脈栄養剤の投与システムの基礎（側管投与方法・薬剤配合変化を含む）
			60分	薬剤の簡易懸濁法の実施と有用性
				<栄養サポートチームの一員として業務を円滑に遂行できる能力を養う研修-1>
			40分	栄養サポートチームが有効に機能するための基本的な考え方
			110分	事例に学ぶ
	<栄養サポートチームの一員として業務を円滑に遂行できる能力を養う研修-2>			
60分	フードサービスとの連携			
10分	認定教育施設における研修ガイダンス			

③静脈経腸栄養管理の応用

日程	方法	時間	時間	内容	
11/27(金)～ 12/11(金)	オンライン (eラーニング)		30分	症例検討 症例、事前学習等の説明 認定試験、資格取得の条件等の説明	
12/12(土)	ライブ研修	13:00～13:05	5分	開会	
		13:05～13:30	25分	事前学習内容（栄養アセスメントと必要栄養素量の算出）ワークショップ1の解説	
		13:30～13:40	10分	ワークショップ2の解説	
		13:40～14:00	20分	経腸栄養法の実施計画（サブグループ討議）	
		14:00～14:25	25分	経腸栄養法の実施計画（グループ討議）	
		14:25～14:45	20分	経腸栄養法の実施計画（全体討議）	
		14:45～14:55	10分	休憩	
		14:55～15:05	10分	経腸栄養法のプランニングワークショップ3の解説	
		15:05～15:30	25分	合併症の管理（個人作業）	
		15:30～15:50	20分	合併症の管理（サブグループ討議）	
		15:50～16:15	25分	合併症の管理（グループ討議）	
		16:15～16:35	20分	合併症の管理（全体討議）	
		16:35～16:45	10分	症例のまとめ	
		16:45～16:50	5分	閉会	
		オンライン試験	16:50～18:00		事前案内・準備、試験実施 等